

定期健診で 歯周病予防と口臭対策を!

口臭は、誰にでも必ずあるものです。例えば起床直後などは、誰でも「生理的口臭」が強くなります。明らかに「生理的口臭」よりも口臭が強い場合には、様々な原因が考えられます。

口臭の原因

口臭の原因の8割～9割は、口の中にあると言われています。ひとつには、口の中の汚れ(細菌・食べカス)によるもの。もうひとつは、歯周病やむし歯など、口の中の病気によるものがあります。口の中以外を原因とするものには、内臓疾患、耳鼻咽喉・呼吸器系に問題がある場合などがあります。

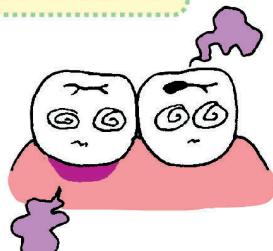


口の中の主な原因



歯周病が原因の口臭は、臭いが強い!

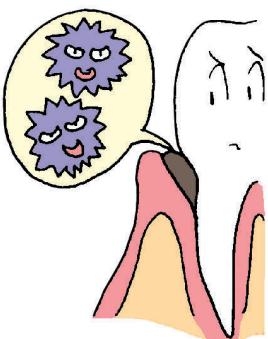
口臭が強くなる原因のひとつに「歯周病」があげられます。「歯周病」が原因の口臭は、臭いが特に強いのが特徴です。ですから、口臭が強い場合には、歯周病の可能性があるといえます。



歯周病の臭いが強いワケ

歯周病が進行し「歯周病菌」が歯周ポケット内で増殖すると、メチルメルカプタンが発生するようになります。これが強い臭いを放つ原因です。

また、歯周病で歯の周りの組織が侵されてくると、膿が溜まるようになり、さらに膿からも強烈な臭いを放つようになります。



歯周病が原因で口臭が強くなっている場合は、歯周病を改善する事が必要です。歯周病予防、口臭予防のためにも、歯科医院での歯石取りや歯のクリーニングを受けましょう!

歯のQ&A

Q 口元のコンプレックスを解消したいのですが…



A 歯や口元のコンプレックスを改善する方法として、審美歯科治療があります。

審美歯科治療とは、日常生活に支障がないように行う治療(保険治療)に加え、見た目の美しさ、耐久性、体への優しさなども考慮した治療(保険適用外)です。治療には、歯の色を少しそのめながら、歯の色・形・並びなど全体的な改善もできます。まずは、お気軽にご相談ください。

歯並びを整える

全体的な歯並びを整える場合は矯正治療。前歯の隙間や形を少し改善するだけの場合は、ラミネートベニア、ダイレクトボンディング、セラミック製の差し歯、といった方法もあります。

歯ぐきの色を改善

歯ぐきの黒ずみの多くはメラニン色素の沈着が原因で、薬剤やレーザーによってメラニン色素を除去できます。

差し歯の根っこ部分の歯ぐきの黒ずみは、差し歯で使っている金属が原因の場合があります。その場合は、金属を使用しない差し歯にやりかえる必要があります。

歯を白くする

クリーニング

歯の表面についた着色や汚れを落とし、本来の白さに戻す方法。歯自体の色は変わりません。



ホワイトニング

歯に薬剤を作用させて、歯自体を白くする方法。健康な歯に対して行うことができます。



ホワイトコート(歯のマニュキア)

歯の表面に白いプラスチックをマニュキアの様に塗る方法。効果は一時的なものになります。



ダイレクトボンディング

歯の表面にプラスチック(レジン)を盛り足して、歯の形や色を改善させる方法。強度や耐久性に限界があり、適応できない場合があります。



ラミネートベニア

前歯の表面を薄く削って、セラミック製のつけ爪のようなものを貼付ける方法。歯を削る量が少なく歯への負担も少ない。



セラミッククラウン

歯を削ってセラミック製の被せ物(差し歯)をする方法。色や形がとても自然な仕上がりになります。

